

研究課題名：	東京多摩地区における急性脳主幹動脈閉塞症に対する血管内治療の実態調査
所属(診療科等)：	公立昭和病院 脳神経外科
研究責任者(職名)：	堤 一生 (部長)
研究期間：	2017年5月8日～2019年12月31日
研究目的と意義：	東京都多摩地区での急性脳主幹動脈閉塞症に対する血管内治療の実施状況を把握し、治療成績の評価および治療成績に影響を与える因子を探索し問題点を明らかにするため、再開通治療の実施状況、患者発生件数、患者の動態、治療を受ける際の移動距離などの分析を行う。
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる患者さん 当院で血管内治療を受けた患者さんを対象とする。</li> <li>●利用するカルテ情報 診断名、病歴、身体所見、検査結果、郵便番号、診療についての記載等</li> <li>●研究方法 急性脳主幹動脈閉塞症に対して血管内治療を行った患者を後ろ向き、前向きに登録し、検討する。</li> <li>●利用する研究機関の範囲 公立昭和病院、杏林大学医学部附属病院</li> </ul>
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】 氏名：佐藤 克哉 (脳神経外科医師) 住所：小平市花小金井8丁目1番1号 電話：042(461)0052(代表) FAX：042(464)7912</p> <p>【ご意見・相談窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く) 総務課 042(461)0052 内線2247 受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)</p>